

# 保育園でのおひるねみまもり隊のしごと [もう一度 こども達とふれあいたくて] 170824

2017.08.24

社会福祉法人 あけぼの事業福祉会  
「あけぼのドロップス おひるねみまもり隊」  
Tさん（70代）

千里ニュータウンに隣接するマンションの間にある保育園「社会福祉法人 あけぼの事業福祉会 あけぼのドロップス」でお昼寝の見守りの仕事をしている、元気な『ばーば先生』Tさんをお訪ねしました。



○お昼寝しない子供に絵本を読んであげる Tさん

—シルバー人材センターから紹介されたお仕事とお聞きしていますが、どんなお仕事ですか。

「シルバー人材センターには、パソコン同好会に入りたいと思って登録したのですが、近くにある保育園「あけぼのドロップス」で、お昼寝の見守りのお仕事を紹介されました。

子供好きでもあり、孫達も大きくなった今、もう一度小さい子供達とふれあいたく思い働くことにしました。月10回程度・1時から3時までで、もう5年目になります。

うつぶせ寝に気を付けたり、お昼寝できない子供をダッコして寝かしつけたり、寝ている子供が起



きないように静かに遊んだり、赤ちゃんの安全に気を配り過ごします。



○緑あふれるあけぼのドロッパス。ここがTさんの職場です

お忙しい先生の手仕事などのお手伝いをすることもあります。「おばあちゃん」といって走り寄って来る子供の顔を見ると疲れを忘れ、元気をもらいます。

3時のオヤツの時間に食べるのと同じものを、私たちもいただいて帰ります。メニューも豊富で美味しいです。」



○「すこやかオリーブ会」の、楽しく歌おう会のひとコマ

—それ以外の時間はどのようにお過ごしですか？

「ハイキング・パソコン・カルチャーセンターなど結構よく出かけているのですが、独居老人の孤独死が社会問題になり、私のマンションでも横のつながりが大切という声があがり、老人会（私達の間では「すこやかオリーブ会」といいますが）の立ち上げにかかわるようになりました。

会則をつくり、会員の名簿をつくり、広がりを得るために市の連合会に加入し、総会・役員会、教室とあわただしく月日が過ぎております。編物・パッチワーク・お茶・豊中健康体操・楽しく歌おう会他を開催し、終わったあとは楽しいオシャベリタイムを過ごします。

「すこやかオリーブ会」のホームページも立ち上げています。おばあちゃんも IT がんばっています。宜しければご覧くださいね。」

新しいことにチャレンジする事は、年齢は関係ないですね。T さんのお話を聞いていて、感じました。

## **豊中市シルバー人材センターHP**

---

取材：2017年6月 中村 由里

発行元：とよなか生涯現役サポートセンター “Sサポ”

T E L : 06-6152-7662